

編集後記

●東日本大震災の発生直後、被災地の学校が再開したとき、登校してきた子どもたちは「驚くほど『いい子』に見えた」と聞いたことがあります。子どもは、大人が大変な状況にあることを理解して、自分の感情やストレスを抑え込み、心配させないようにと振る舞うそうです。長引くコロナ禍、「大人を困らせまいと、自分のしんどさを隠している『いい子』もいるかもしれない」と思いながら特集1を読みました。(た)

●夏の暑い日、叔父と電車に乗ったときのことです。冷房がきいていたのですが、叔父は横に座る私にも風が当たるよう扇子で熱心にあおいでくれました。体格のいい叔父の汗がひく前に、冷え性の私は寒くなってしまい「すみません、風がちょっと…」。「あっ、もういいの」と叔父は自分にだけ風が当たるよう扇子を持つ手を替えました。特集2を読みながら、あのかのときの扇子のパタパタした動きを思い出しました。(こ)

次号のお知らせ

●特集1 コロナの影響が長引く中、孤立しがちな子へのケア
感染拡大が止まらず、子ども同士の交流を抑制する日々が続いています。そんな中、普段から孤立しがちな子は、友達とかわる力のさらなる低下が懸念されます。そうした子へのケアを考えます。

●特集2 「困っていることはない」と言う子

「落ち込んでいるように見える」「困って当然の状況にある」にもかかわらず、「困っていることはない?」と聞かれても、「ないです」などと言う子。その背景を読み解き、対応の工夫を紹介します。



学校教育相談

2021年 令和3年 10月号

定価 820円 (本体 745円)

2021年10月1日発行

●発行所

●ほんの森出版株式会社

〒145-0062

東京都大田区北千束3-16-11

電話 03-5754-3346

FAX 03-5918-8146

URL <https://www.honnomori.co.jp>

●編集企画 学校教育相談研究所

●発行人 小林敏史

●印刷所 研友社印刷(株)

ほんの森掲示板

- ・7月増刊号の『やさしくナビゲート! 不登校への標準対応』(小澤美代子/監修 田邊昭雄/編著)はいかがでしたか。不登校への対応として、現時点で最良と考えられる対応策をまとめたものです。この増刊号が単行本になりました(裏表紙の広告をご覧ください)。お知り合いの先生におすすめいただけますと幸いです。
- ・先月号のこの欄で紹介した「木陰の物語」の作者によるオンライン講座〈先生のための「団士郎さんと家族を学ぼう」〉はすぐに定員に達してしまいました。お申し込みが間に合わなかった皆さん、ごめんなさい!

●本誌の2021年4月号からの1年間の誌代は12,340円(税込 増刊号2冊を含みます)。振替口座 00140-4-768848 雑誌・書籍のご注文は、書店もしくは直接小社にどうぞ。本誌定期購読の場合は送料サービス。書籍・バックナンバーのご注文は1冊につき送料100円(3冊以上送料サービス)でお送りします。お支払いは送本時同封の郵便振替用紙で。

●**文書ファイル配布** ページ下にこのマークが入っている
※詳しくは奥付を! 資料のファイル(一太郎・ワード・パワポなど)を希望の方はホームページからご連絡ください。

ほんの森出版

検索